

第五回 指導医、研修医との

「交歓会」を開催して

卒後研修担当理事 片岡晃哉

平成16年度より新卒後医師臨床研修制度が始まり、府医での「交歓会」を参考に平成19年度より北区医師会でも「交歓会」を開催しました。有意義である為、その後は毎年開催しています。今回（第五回）は、平成23年10月29日（土）に北区神山町のセミナーハウスクロスウェーブで、区内の臨床研修指定病院（北野病院、住友病院、済生会中津病院）の指導医と研修医、区内の地域医療研修に参加している診療所の指導医が集まり交歓会を開催しました。例年講演会と交歓会の二部制を執っていますが本年度より講演会は学術委員会での取り扱いとなり、第91回学術講演会として一般財団法人 化学及血清療法研究所 営業管理部学術第2課 課長 宇野信吾氏に『予防接種に関する最近の話題』についてお話をいただきました。最近の話題や情報についての話を聞くことができ、とても興味深い時間を過ごすことができました。特にワクチンの外国産と国産の違いや用量の違い等わかりやすい説明でした。会場からも多くの質問が寄せられました。（講演会出席者37名（うち研修医19名））

〔当日の出席者（医師 敬称略）〕

北区医師会長…古林光一

研修医…田淵裕也、徳野純子、羽間大祐、花田哲郎、

山口亮平、森實一晃（以上北野病院）、

垂髪祐樹、神谷 智、京 光章、西東秀晃、

森川 暢、先田愛子、城 文泰、田中涼太、

嶺尾良平、行松 直、（以上 住友病院）、

岩坪太郎、谷仲謙一、吉田卓也（以上 済

生会中津病院）

病院指導医…木内俊一郎（北野病院）、伊藤和史（済生

会中津病院）、山本浩司（住友病院）

診療所指導医…波多野 泉（ハタノクリニク）、大原

裕彦（大原クリニク）、片岡晃哉（兵田

クリニク）、近藤雅彦（近藤クリニク）

）、志村研太郎（志村ウイメンズクリニ

ック）、千福貞博（センブククリニク）、

辻 景俊（辻クリニク）、本出 肇（本

出診療所）、北中孝司（真崎医院）、末澤

慶昭（末澤クリニク）

その後、施設内で移動し立食形式で交歓会を開催いたしました（当日の出席者：別表）。

今回もフリートークの形で、研修医、指導医それぞれの立場からいろいろな話を聞くことができました。

北区での研修は北野病院、住友病院は従来どおりの研修システムで大きな問題や医療事故などもなく、かつ研修医にとっても有意義な研修であったとの確認ができました。また、本年度より済生会中津病院は済生会日田病院（大分県）での研修を試みられましたが、研修医の先生方から紙芝居のような手法で実地体験を発表していただきとても興味深くしかも楽しく聞かせていただきました。今後もよりよい研修ができるようコミュニケーションをとりながら私たちも努力していきたいと思えます。

尚、平成23年9月20日（火）に大阪府臨床研修制度推進委員会（府医師会副会長、理事、府内の大学の卒後研修センター長5名、臨床教育病院院長、理事長4名、診療所院長2名より構成）が開催されました。主として、大阪府医師会「指導医のための教育ワークショップ」に関するものでした。今年より土曜日、日曜日をつかった二日間コースについては同じですが、なるべく府内のスタッフで行なうこととホテルに缶詰めではなく医師会館も利用することとなりました。ただ相変わらず土曜日は朝から始まるため、多くの診療所の医師にとってはまだまだ参加が困難でありそのことを発言したところ府医の方からスケジュールを検討してみたい

との返事をいただきました。

ご存知のとおり平成24年度からはメーカー協賛がなかなか得られなくなりますが、北区医師会としては交歓会も含め卒後研修を病診連携の面からもより充実していきたいと考えています。北区医師会員の更なるご協力、ご参加をよろしく願っています。最後に、今回の交歓会開催にあたり一般財団法人 化学及血清療法研究所ならびに(株)アステラス製薬大阪支店の皆様には多大なご協力を賜りこの場を借りて感謝いたします。



